

平成26年11月14日

「竹炭シンポジウム in 千葉」 報告書

(特非) ちば里山センター
小西博典

1. 開催日 平成26年11月12日(水) 13:00~16:00
2. 主催 (特非) ちば里山センター
(特非) 竹もりの里
(認定) 蔵前バイオエネルギー技術サポートネットワーク(略称:K-BETS)
3. 場所 千葉県緑化推進委員会 教室&広場
4. 参加者 受講生 47名 スタッフ 15名 計 62名
5. 実施概要
 - (1) 炭化器による竹炭製造デモンストレーション
使用炭化器; 鉄製無煙炭化器(直径1.5m)
 - (2) シンポジウム
 - ①開催挨拶 ちば里山センター理事長 金親博榮
 - ②竹炭整備の取り組み: 「竹林拡大の現状と竹林の管理」
千葉県農林総合研究センター森林研究所 福島成樹氏
 - ③「長生郡における竹林整備活動の状況」: 竹森の里 鹿嶋理事長
 - ④「竹林整備の継続的な事業課のために」: K-BETS 渡辺常務理事
 - ⑤「新炭化器による竹炭製造コスト低減」: 竹森の里 鹿嶋理事長
 - ⑥「竹炭による土壌改良剤としての適用効果」: K-BETS 篠崎理事

千葉県の里山整備活動における大きな課題である「竹林の整備」を継続的、発展的に推進するため、竹林を資源化する一つの有効な方法として「竹炭の製造・販売の事業化」の説明・提案があり、活発な討議が行われた。低コスト竹炭製造デモを含め有意義なシンポジウムであった。

本プロジェクトのモニター募集に対し12団体(名)が応募し実用化に向けて活動することになった。今後の成果に期待したい。

本シンポジウムに朝日新聞、毎日新聞、千葉日報、シティライフの4紙が取材に入った。千葉の里山活動について広く県民の皆様知ってもらえることを期待したい。



無煙炭化器による竹炭製造デモンストレーション



福島講師による講義「竹林拡大の現状と竹林の管理」